けふの船出を前に

カシガル声

件の

近く四十名任命

一氏(大海滿洲總局長)

二十二日出帆 うらる対

を対すべく研究してもたが、

男返る祝福の歓呼

見送りの

名士ご挨拶

民政黨に共同規

従案を勸誘

運電 1000 では、 1000 では

軍需工場の

界 木 鈴 人行費 治代害本橋 人綱帽 盛武 村本 人剛印 地番一冊可聞公東市連大

龍岩占領

商品練列館に

建設局の便宜

臨時議會を

開い

根本對策を

で樹てよ

ど兩院の態度

近く 來支 クト将軍

【南京二十二日登園通】前ドイツ

一二十二日午前七時着列車に

でもの方のお名前は、一性何とおってもの方のお名前は、一性何とお が、云はない方がいゝこれへたの 捕へて見れば(五)



調とする

車制調査會の目標

共同防禦を

たので近日中に四十名の時

特使、誘日に際して慰わり。

0

0

敷送の形



ル、戦あれ。

0

滕大使歸朝打合せ





梶田



幸设 日 二十二日午前一時に至って既に國館全月數の三分の一、一萬八千月を燒失、人口二十萬に逐ぎ同市然の鑑歌には手の離し機なく就館会市は阿野収喚の一大整體書さ化し鬱鬱即も常てられて、午後八時までに二千四百月、と共に、飛火による出火は漸次火災圏を擴大し、離跋隊、常年團の彩死の語歌を始なく、電際も顧に出動したが印と共に、飛火による出火は漸次火災圏を擴大し、離跋隊、常年團の彩死の語歌を始なく、電際も顧に出動したが印と東京特電二十二日發」。然風吹売ぶ二十一日午後六時三十分頃屋館市谷地頭町の一毘家は突血緩火に包まれ、供毘のフレコフ東京特電二十二日發 のと見らる、振紫藍に変えならまち、死者一千を下らず、な来避り、無難町を変す廿四ヶ町は全滅、死者一千を下らず、な一萬四千戸を焼き、龍公器を認め市中申披の邀繁物は奉く蹇火の経過とつゝあり、午前二時過ぎ蘇く火勢の衰へを見せたが、未だ驚火の曙光を見ず悪しつゝあり、午前二時過ぎ蘇く火勢の衰へを見せたが、未だ驚火の曙光を見ず

のため有名なる五稜線も登部島有

遂に焼失す

獨立作業所開き

一賃半額奉仕

疊職争議ます

尖銳化

五時鎭火す なてられず

急救をふ

東京二十二日登回通】 配離金織 大災保険機額は大艦三千萬圃に遂明で東京保験館職で世下評価な する見込で保験飛は大艦協の艦で明で東京保験館職で世下評価な ある 保險會社大恐慌

精神作興大會に

席の校長決る

新勢 間で貨車颠覆 大連着時間はな不明





和兩軍首腦變り 涌俱 濱崎 監督は永澤、安藤爾氏に決定

福災民救援の爲政験す毛布五一萬枚を急送すべく準備に着手

死者千五百、傷者無數

ご全滅

慘たり阿鼻叫喚の巷

シーズン近き前奏曲

民籍両新監督と濱崎、松木の両新主



午前四時現在にあいては













難したのであるC後略S 概を取り出してウー酸がある實地の重役、 社の重要

世一日まり

らか春

夏物、銘仙、錦紗、ジョゼット、明石、東京中形

半價に等しい

春物、銘仙、錦紗、セール、名古屋帯、裏地

1

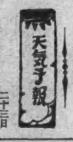
九上中將禮狀

◆一等商唱券十圓宛 十 本 ◆二等商品券五圓宛十本

金五圓毎に編引抽籤(空籤ナシ)

圓宛十五本◆等外花王石鹼叉は相當の品

打算を飛せて大投値下げの上御買上げ



南西の風(巻)

容內品柄新物春 ○春の 0 000 春流行逸品大賣出し 廿八日日 五日間

工龍山の 平岡部隊が殱滅 匪賊

枝原司令官

本社を參觀

菱刈長官

通代知表

十一日早郎台に写こしま

央人拉去の 匪首御用

南鄉

四月九日 申込四日中等等を承別に

院

都市銀五宝子親馬場において 明書語等(韓五〇六〇) 口經巡查縣地

大石橋署にて

業

講習會

驗問題進呈

申込所電話八三八九番院主元東京シディス洋旗

(長 繁業 所) 島五公

等に新時代の洋裁を徹底的に教授し 一様出張教授を御希望なさる 1 相三司

日

三年九

この林念却前の概生の

痛みの手當は しはれ

赤色は名がん

自龍山龍正宗

ポン

ピアンデ

ー(書の)ケ

女性の

魅力は

春

0

魅力で

す



店理代穂洲浦社會品粧化ンアピンポ國米

膳

(53)

忘

作

(可聲物便朝程三事)

順奇特帳(コ)

四の代用さなるのですから建く奥地には7に大いに歓迎されてなります

屋敷へや

店の特約販賣店を募集

月味印食料品製造所 大石藝

春日井均

一等のノビ・ツキ・色味!

名は何とするか

はと見れば

最近美白な女性不思議はないの

一郎・衣笠淳・主演

ビッグ

若い女性は



色味の選び方 直線画 はなりなからなってはただの (単一) はんだい (単一) はんだい (単一) はんじゅう (単一) はんじゅう (単一) はんだい (単一) はんだ

。 錠剤 五十嶷·六0 新治療剤 会 株式 藤沢 友 吉 商 后

炎、胃癌、胃溃瘍、心初期、肋膜炎、肺門淋

袪痰

镇咳

全郎

事天満就医大教授 医李 久保田 晴光先生創製

頭痛に

毎日のお食膳に

不意の御來客に

キュードー マヨネーズ

| 対すの政権をとうとは、 での二十年一遇の対機になり、 がするの性がの難りでー 和子

大料十十本金は一

三十封錢切

映

失業した彼は如何に

でいふのは野に合い脚を2つの強ひでいるのは野に合い脚を2つの強ひをいるのは野に合い脚を2つの強ひ

御座りますれば、それが動をの代りで「は。今日は、私人概整の代りで









返品返金自由·古 带道 具の配

電話 7543 4379

一可修道版大 社藥新央中

きけば一寸とも と水白粉 スター約白粉



燃の兆ある

取引所合同問題

・官営存續可否の檢討

所は慶報の通り二十日を以て閉鎖、開原特電二十二日發】際原取引

五十三面派の育七十四萬三千五百十四百六十六面から七萬九千九百十四百六十六面から七萬九千九百

四 多年安東融工業者より無認されて た事情もあり、財務局に闘する際 一 るた金融組合設立問題に対策の知 り既に設立に内定してなり変が長 こ葉振されるから、なる 本、いよくと設定に決定同時に促 は問題でない、何ほ事務所は正式 或に奥田職合会理事 を、いよくと設定に決定同時に促 は問題でない、何ほ事務所に置 東連事さして居指わ のではないかと観測

廿一日限解散

開原信託

弗價頓に軟調

支那政府

落花生稅輕減

北文一 委員を擧げ設立委員り成る三十四名の

本 ・ 一切の勝立成って新事務所は正式 静順するこことなり、財下運営の 静順するこことなり、財下運営の 静順するこことなり、財下運営の は他題に正式開業の時期に置

事長を交へて同経合定数を作成し変態さして組合長に大津峡氏を監察して組合長に大津峡氏を監察して東京のでは、近藤澤

る定時機會が五月級領の建定さな の無望もある 大作金組織合會への加入を電話す 多年の歴光で 多年の歴光で 多年の歴光で おにつき赴安中

投資物があれば

直ぐにも決め

これだけの權限あ

來連の佛國經協ス

では、大野二十日午後五時中より では、本学ルに特慮酸、衛主、海 では、海 - 紐育為替市場の

建築小規模

(日曜金)

東拓今年の

日

小額紙幣不足

常島税關では去月二十六日附告示常島税關では去月二十六日附告示

| 「一大学 東州及藩織附属地全融組合による 東川及高線附属地全融組合による 東川及高線附属地全融組合による 東川及高級である。從つて定懸中職計画など、 変変五十一年まる 東川及高級では、 変変五十一年まる 東川及高級では、 変変五十一年まる 東川及高級では、 変変五十一年まる 東側の際度如何の際では、 変変五十一年まる ののでは、 でいか立 ののでは、 でいかさ ののでは、 でいかさ ののでは、 でいかさ ののでは、 ののでは

餘儀なく舊紙幣使用

遼陽附近農村の奇現象

株にが美の現象さして「總費を開催を除したでも小額撤还」満洲重要物産組合では三月三十日 重要物產組合

であって、根張くとかも執拗に、 は、特壓市場及錢勢市場取引人を 中心さもたる反野運動がつきもの であって、根張くとかも執拗に、

戦等されたこともなければ市場の で、で、何等制度上或は取引上に として、何等制度上或は取引上に といて特産、後沙の層市場共

ルセーユ總勢職協会フールベルー/企業総合協会以下のフ 澤生幣同二十二 後続の記者に て来連ヤマト はぶの記者に

公债、株式、銀

相場表送呈

あった、しかし現在においては強っていた。これは過去 い

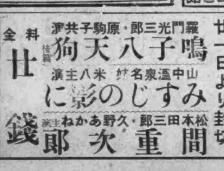
二(西通入口)





朝 显









發撃ニュース

世日よりグロテスグ陸連派にバーサル・オスワルド

(四)

內地大連定期航路

英米金物界近狀

各種共著しく好轉

明春から十隻配船

かくて完全に日々出帆する

目下七千噸級船新造中

世界

大豆バラ積の

第四議案 取締役監査役に慰労金第二議案 會社な代表すべき清算 人張任の件

多く其の矛脂を指摘されてゐる を服管に應する場合は小蝦紙幣の も服管に應する場合は小蝦紙幣の

される模様であ

新義州對滿貿易

安東商民の要望で

金融組合設立決定

關東廳當局で準備中

輸出增輸入減

實現を企圖

關係當業者座談會開催

現泊湖を見る

續継と々樂.入加と々易

反過貴院論戰

大火緊急報告

篇藤大使米大統領訪問會談

を率直に提出

即まで居据りの 首相の動き警戒の二大黨

以友要求首相同意す

衆院豫算總會

兩院通過の見込立つ

『ロンドン二十二日養園通』二十

協議會を開く

日本移民團

世日衆議院本會

髓眞の險保料低

和八年度利益金二、二一九。七〇〇。六六

本社 東京日本橋 月

◆『香 雅 保 絵 案 内』) 御中込下さい

◆『香 雅 保 絵 案 内』) 親り湯大等贈呈します

底に從つて、株主配當を個千五百圓に止め 此の度の決算に於ても恒例通り約款の定む

工場取締規則

來る廿四日付にて公布され

ブラジル外相

善處を約す

林大使排日立法抗議

赤機の領空侵害

累犯の證歴然

國境地帯に屢次飛

日本へ新帝國々民の謝診を呈

田村中佐納電 前陸電道 大きにが服中より本戦を通じ市民各位の御無震なる御 た悪中市民各位の御無震なる御 を進をする、貴級な通じ市民名

特使の謝電

の解省各地には對代

きのふ奉天に入る

勅使恭親王

次いで三陵御巡拝故宮殿にて陵墓祭祀執行

油然湧く思ひ出

サロンに現れて職のて武帝三昧に

に基で命令に建 門に康儒の事項

の不辞養した数目十二日午後三時「蝦グミルニヤ(別名ノウオミハイ | 赤椒方臓には形と現地臓が酸雑化した。 上五味樹 なして地去つたが十二日後にはツ | 大戦々をして不安の用機の清州開戦型体型に関する | 内へ三十キロの地域、肺を膨上型 | 蔵に向け振力なサ、取用機の清州開戦型体型に関する | 内へ三十キロの地域、肺を膨上型 | 蔵に向け振力なサ、取用機の清州開戦型体型に関する | 内へ三十キロの地域、肺を膨上型 | 蔵に向け振力なサ、取用機の清州開戦型体型に関する | 内へ三十キロの地域、肺を膨胀上型 | 蔵に向け振力なサ

マミー十二日出版うちる丸で慶島でく二十二日出版がある場所である地で表示。 一で大の如く市民に割する感謝電が 本社知報着した 今般特命を受けて赴日に際し大 全般特命を受けて赴日に際し大

| 「東京二十二日黄属語』二十二日 | 様にて本門郷によいては努めて我 | 大原はアラジル外様は | 会員、 経済 | 大原はアラジルが介では | 会員 | 大原はアラジルが介では | 会員 | を表して | 大原はアラジルが介では | 会員 | 大原は | 大な | 大原は | 大原は

斯事物所 山田舎、機成像、機能郷、東郷南、芸館にも抗らすよく出述へてくいますは多 歌を掘り土地の戦争が大人類愛芸術の各職 健い様子を定し出述への懸寺のと思いない。 大類愛芸術の各職 健い様子を定し出述への懸寺のは での戦争隊であれた。 一本の戦争のは、 一本の戦争が大変をは、 一本の戦争を定しません。 一本の戦争を定しません。 一本の戦争を定しません。 一本の戦争をは、 一本の戦争をは、 一本の戦争をは、 一本の戦争をは、 一本の戦争をは、 一本の戦争をは、 一本の戦争をは、 一本の戦争をは、 一本の戦争をは、 一本のは、 一本の

滿洲國通信社奉

滿洲國通信社大速支

むる本書は必ずや各方面の絶大なる歡迎を受くべきを疑はず料來の諸企劃等を最正確に網羅して同國の現勢を一目 瞭然たらりは今や列國注視の的となりつくある際建國以來の各般の業績帝登極と共に輝かしき大滿洲國の基礎愈々固く その態異的發展

定價二四五十錢

生徒募集

英和タイとスト学は

城春蘭とハナ

新報費 長づ之にて鶴川・東海でとぶまでである。 本に中省十本人一円八〇 長者十本人・円〇〇

試驗 類 類 題 題 題 題 量 選 呈

東京株式取引所一般・短期・實物・國債取引量東京株式取引所一般・短期・實物・國債取引量

が、智力、機械工業、化量工業會社等請會社の內容を詳違投資株の研究

か――世界経濟から補来主義経濟へ――プラか――世界経濟から補来主義経済へ――フラの内容――養展景』は主義景はである――今の内容――養展景』は主義景はである――今の内容――養展景』が終めた。

だからです、今日は信養の高い一洗練を買ふよりも領慮の安い養養性 一大きいば石炭、護綱・農造、セメント、砂糖・機械工 のある業株――たとへば石炭、護綱・農造、セメント、砂糖・機械工 ・大きに割申込み下さい、御牌呈致します、治日弊よ「調査部」と ・大きに割申込み下さい、御牌呈致します、治日弊よ「調査部」と ・大きに割申込み下さい、御牌呈致します、治日弊よ「調査部」と ・大きに割申込み下さい、御牌呈致します、治日弊よ「調査部」と ・大きに割申込み下さい、御牌呈致します、治日弊よ「調査部」と ・大きに割申しました。内容は左の通りですから倒着望の方。「はがき、で、数法「調査部」と ・大きに割申しました。内容は大きでは、 ・大きに割申しました。内容は大きでは、 ・大きに割申しました。 ・大きに割申しました。 ・大きに割申しました。 ・大きに割申動の解・を養行致 ・大きに割申しました。 ・大きに割申しましました。 ・大きに割申しました。 ・大きにもした。 ・大きにもしたる。 ・大きにもした。 ・大きにもしたる。 ・大きにもしたる。 ・大きにもしたる。 ・大きにもしたる。 ・大きにもしたる。 ・大きにもした

の方で株式投資による成功者が夢ないのは投資方法が、今日は信嵩の高い一派株を買ふよりも領嵩の実に乗り、今日は信嵩の高い一派株を買ふよりも領嵩の安い設への方で株式投資による成功者が夢ないのは投資方法が

観道した。林氏団隠は日本がa が同國職會に提出されたこされ

職和の法を備り、仮管を冷静さ

放送局へ希が

会それにしても 独類したアナ 独類切りを測断

保甲制度完備まで

の一週間のアロは、 然に良く特に先般

は、 めて事業が明明になりました。 昨年私地の震査を整計から機器 していたがきましただき機単さ していたがまましただき機単さ していたがまましたがきをした。 をつて子供さんのやうな吸工さ なつかしいほごでした。 なつかしいほごでした。 なっかしいほごでした。 なっかしいほごでした。 なっかしいほごでした。

奉天治安維持會存續

残匪の蠢動に備へて

遂河開河遅る

は地方人の間に依り明かさなった

だて市民各位に深直なる謝恵を置って感激に堪へず、貴級を通

郷宰相より財辞

まてこの自衛圏のため年一千歳 圏からの美火な貨幣に増んでる た人民・保甲制度によりこれが なくなり事んでゐる

る きり大俣で見力でて有民法通過 今月二十日頃で駆機された感染の お完成も繁日入港が影点 では六十萬金曾の搬数を示してるる 瞬の継載を満起大連港に入港で、 野立松生の無である 時の継載を満起大連港に入港で、 野立松生の無である 時の継載を満続大連港に入港で、 野立松生の無である 時の継載を満続された歌神の お完成も響口入港が置さ

関 氣薄に て と後場の定期は天豆は質氣源に弱保 た合を示し豆粕は売前の質ありたる し人氣寒く保含、豆油は大豆に伴 に入氣寒く保含、豆油は大豆に伴 に対した。

南米移民問

說

題の暗影

五品弱保合

無藝大食です

無美で頻歌して御覧なさい。 を主味して居ります、試みに此の と主味して居ります、試みに此の だが倒縁人の紅唇に使つても彼女

ないんですから一人で皮肉や裏口を育に塗りましても見一つうたへ

眼で海縁人の性情を地能す

居る様ですが、最近ハリウッド文意際に實行して居る感心な人

・ッド ・ 一 (上左)の第一種、此の下唇の ・ 大平なのは内配館には非常に感 ・ 大平なのは内配館には非常に感

▲(下左)の第三型、極度に整備

のんさ父お

結婚後成績がい

選んだお婿さん

に五十四以上を銀月職数するやう

身他の調子

るものさいへば ▲食事は附近の食堂で汚ますさす ・して関佐約十圓 ・して関佐約十圓

の子です。生來至極遊者に育つて 房りますが、最近右の朧下に五、 六分の鬼いゲリゲリの艦見たいな 淋巴腺腫脹でせう

●七三リの十一 ○七四ルの十二 ●七七ヌの十二 ○七六リの十五 ●七七ヌの十一 ○八○ルの十三 ●七九ヌの十一 ○八○ルの十一 一十二分

淋巴腺の脈腿でせう、

ワキガ

齢は?

であるが、では、大人の皮膚をの数二百萬本、大人の皮膚をの数二百萬本、大人の皮膚をの数二百萬本、大人の皮膚をの数二百萬本、大人の皮膚をの数二百萬本、大人の皮膚をの数二百萬本、大人の皮膚であるが、腰で、腹の下、乳の周慢、へその周り、陰部、肛門だけに、気が、陰野、肛門だけに、気が、陰野、肛門だけに、気が、陰野、肛門だけに、

棋戦(生)

紅唇で特性打診

あなたは何型です?

- - -

鬼能の遺

婚と精神

のことば

-[4]

建築座談會

●料理屋自慢春の一品料理……●小宴向のフランス料理画を製

今春の洋装の流行と 定價五十錢(壽耕)。中務 石々ルスマー 向ワンピースドレス・は その取りて

都會に出て處女を失った話(三篇)・東京市結婚相談所繁昌記日本で唯一人の婦人議會記者とない。全人は「一人の婦人議會記者とない。全人はる。「「一人の婦人議會記者とない。全人はる。」・「東京市結婚相談所繁昌記日本で唯一人の婦人議會記者とない。全人はる。」・「環暦を迎へられた市川源三先生 **災見を世界的彫刻家じた母** 族を訪ねる記



類域加部 お順大鳥伯鶴

吉屋信子

寂光愛 樋口一

葉花園の處女

赤い鼻と白い鼻

に富早日む諸語苗吉

藤枚 築 濱田伊二

佐々木鈴

東京至藏病院長 吉岡彌生

結婚式と披露宴案内 土田誠一 私が新家庭を持つとしたら

「版夫」を結婚させた母の手記

北川正惇

竹內茂代

科學的な相性判斷の話院禮當日の床の間の飾り方

處女から新妻 阿部ツヤ

U

中暦か、晩婚か。この問題を前に、早婚 中断、社會學的にその可否を論じ合つた大 ・ 一覧を開いている。 中断、社會學的にその可否を論じ合つた大 ・ 一覧を表する。 ・

何もかもこれ

へのことなら

一册で結構!

處女から新妻

圓地

派順奉天間

電話機を新設

鐵道に沿ふ電線に

廣瀬中將吉林で語る

安東で告別式

警備上に一新紀元

通常會で審議決定

新藤の通常常第三日は十九日 東新藤の通常常第三日は十九日

民會通常會

後二時三十

東京童の入歴式を四月二日年

營口の入學式

撫順驛の新装成るご同時に

南都市ブロック結成へ

時間短縮

公主嶺特產

「金工業」会社機における二月中で発売物の出産り状況に表正に引 を動に減速で月間敷配は出来の休日は約 場合に表が近半齢の出産りは数 場合に表が近半齢の出産りは数 場合に表が近半齢の出産りは数 場合に表が近半齢の出産りは数 場合に表が近半齢のが日は約 場合に表が近半齢の出産りは数 場合に表が近半齢の出産りは数 場合に表が近半齢の出産りは数 は一人のが一般により に変はなるという。 は一人のが一般により に変しなが、 は一人のが一般により に変しなが、 は一人のが一般により にあるという。 にあるといる。 にあるといる。 にあるといる。 にあるといる。 にあるといる。 にあるといる。 になる。 にな

八木理事長等新京へ

足跡を顧みて

泥棒の見舞ひ

剣道は貔子窩軍

柔道は普蘭店勝つ

際個代表者多數の機會あつて同 大隊長慰問 戦死者遺族を

た同大阪下村部駅内金町売通駅の た同大阪下村部駅内金町売通駅の た同大阪下村部駅内金町売通駅の でであったが遺跡し今更の駅間 であるさ 長は去る十五日名祭の戦化との

【機器】今年度の搬線小製校本業 上の採成機で三十餘名の入學生を 出し父兄達は學校職員の努力に多 父兄の謝恩

楊家甸方面に有望礦

營口小學校

要校本製式さを駅行するさ 製作の1番目小製化にては二十三 日午前十時より同校議堂において 第二十八原卒製式さ家十所参談女 卒業式 太田力上等兵

慰靈祭

る最近の一大收穫として、非常なるセンこの聖魚肝油の出現は、鬱藥南界に於け る、胃腸にモタれる油が、もつと服みよません。けれどあの腥さい、オクビが出通じて多々益々用ひらる、保健剤はあり くならねものかとは多年の懸案でありま

一の少量でよいことになり、この問題は見りも百倍以上も多量にヴィクミンムを含ん

事に解決されました。

ションを興へて居ります、乃ち

服用量を在來肝油の何十分の一

の少量に濃縮し得

北洋の深海に棲む霊魚の肝臓には、それよ肝油はこれまで、鯉から採つたものですが

競賣以來短時日にかゝわらず非常なる好 なご實に肝油界の劃期的發見として 従つて大量の油のため不快なる 膠裏の如き不消化性外皮を避け 現衣の小粒となせること **電氣、**又は胃腸モタレのおそれ もの一二粒にて足り 一回の服用量が小さき豆以大の

機田邊元三郎商店 田邊五兵衞商店

西広場中央館二 東京幽科医学士 地區内 宋 電話22990巻

| 配括代表六一八四番 | 加齢は大速支店 | 加齢は大速支店 神変質所(大連市色製型) 神変質所(大連市色製型) 神変質所(大連市色製型) 神変質所(大連市色製型)

被四四四四四三 下月月月月月月月 股七三九七二九 日日日日日日

川崎汽船東出帆

目阿波共同汽船

教(残見約三ヶ月分)……二個五十四

八一七・六一へ番 質脚三〇 一十七・六一一へ番 大原市監部拠音法は、大原市監部拠音法は、大原市監部拠音法は、大連市 伊 沙可案内所を記した。五人人人を話四二大匹。五人人人を話四二大匹。五人人人を話四二大匹。五人人人を話四二大車。 大連市川、通道は一大へ四大年

、LIII(社) 利加数 ニアサエロ 景、 財 昌平丸 三・茎 美師 景 籽 昌平丸 三・茎 美師 な 油 汽 船 大連 出 帆 時 近標館船株式會北大連出張所 日本美術代學山 日本美術代學山 日本美術代學山

大阪商船株式會社大阪商船株式會社域際運輸株式會社

真胸高技所 大連市山県連県胸高技所 大連市山県連州市を産る連絡が川機能を行政人の二番できるでは、大連市山県連州市大連市山県市大部の場所にて南地を送引受かるできなり機能を行政とよって東京の場所にて南地を対します。 一日清汽船財出帆

三日本郵船出

糖衣の小粒

肝油ほど昔も今も變りなく、

洋の東西を

東 排 丸 四日東京 東 排 丸

00 0

天津行

日本最初の聖魚肝油

紙幣偽造事件

首魁も近く逮捕

住房発明したので配に連伸を挙げたな事を即的したので日本一科製を招製

事件の全貌も判明か

記者協會解散し

忠靈塔建設に寄附

新京新聞通信協會組織

日

總局の局舍增築

三月末から着工

T八萬圓、 八月に完成

る筈である る筈である

片割れ逮捕

文盲退治

奉天市政公署が

邦人襲擊强盜

奉天守備隊 淺野少佐談

閉鎖披露宴

『陶原』歌地取引所述のに能形会 歌地日清有力者を去る二十日公会は 歌地日清有力者を去る二十日公会は

をはいかんさ思って、くるりさ聞て はいかんさ思って、くるりさ聞て

ではいかんさ脱って、くるりさ離で が、いて行った。そして立ち止るさ が、性子の方を振り向いて で、他子の方を振り向いて してやってほし

本の主要を表現している。 東京市地域のでは、1000年の大学を表現して、1000年の大学を表現りでは、1000年の大学を表現して、1000年の大学を表現りでは、1000年の大学を表現りでは、1000年の大学を表現りでは、1000年の大学を表現りでは、1000年の大学を表現りでは、1000年の大学を表現りでは、1000年の大学を表現りでは、1000年の大学を表現りでは、1000年の大学を表現りでは、1000年の大学を表現りでは、1000年の大学を表現りでは、1000年の大学を表現のでは、1000年の大学を表現りでは、1000年の大学を表現りでは、1000年の大学を表現りでは、1000年の大学を表現りでは、1000年の大学を表現りでは、1

ミシン高度賞ます 常種構河島ミシン電話六六八四 常種構河島ミシン電話六六八四 大連市岩代町五番地 大連市岩代町五番地

店 電五四三九番

電話三九七一番

早川協科院

野所を開発し、要数の確度を失ばす。 ・ 対、商者が三十年前に淑宗教を ・ 対、方での間に内地、新鮮、 ・ 対 く から 費 れる ・ で の で に 水 所 が で れる ・ で を の で に 水 所 が で れる

能能で、大きなので、一般など、大きなので、一般など、一般を強力を強り、一定の治療でで、異数に必要を進り、一定の治療でで、異数に必要を進り、一定の治療ができる。で、異数に必要と進り、一定の治療ができる。で、異数に必要と進り、一定の治療ができる。で、異数に必要と進り、一定の治療ができる。で、異数に必要と進り、一定の治療ができる。

「他を重んするから、一定の治療ができる。」
「他を重んするから、一定の治療ができる。」
「他を重んするから、一定の治療ができる。」
「他を重んするから、一定の治療ができる。」
「他を重んするから、一定の治療ができる。」
「他を重んするから、一定の治療ができる。」
「他を重んするのである。」
「他を重んするので、「他を重んする」
「他を重んする」
「他を重んする。」
「他を重んする。」
「他を重んする。」
「他を重んする。」
「他を重んする。」
「他を重んする。」
「他を重んする。
「他を重んする。」
「他を重んする。」

水蛭 有ります

三拾鉄塘

満

二角豐春風駘蕩 上作今 や全く

農民に生色溢れ學校も開く

念のもさに努力するの方針である また奉天に

本、雨達の 都の如く 淋病素が 一 、現れては消え、消えては現れ、 整神様変りなき状態である。 世の中は新物に憧れるのが道部、 で、 新地の中は新物に憧れるのが道部。

東層諸博士

本町九番地駅祭育舎製村経済氏が 中である。 中である。

の手配をしたが何分にも事件後十 てるる、尚有強変脈の一味は四名 てるる、尚有強変脈の一味は四名

附践して一般既然老城の差別なく 動きして市党各學級に既衆學校を

電新京 | 内地及在浦の各新聞通信 | 性組織の必要を認めてゐた在浦新 | 大奥郎者職を組織した する新聞通信社は過程来である十八 | 社会属にて組織されてゐた新京日 | 開通信社は過程来ですトホテルに | 大男子 | 大男

大岩藤井南の送別會

は云ったら

(下) 任地に向った谷〇〇團長

(上) 着奉した西〇團長ご幹部

人な体験に

は劑製任實松音田有 ずさ許を賣販に店藥の他

東京日本編造二 十 融 香 元 —

有田ドラッグ

本舗

有

田

カンソ、mコネの加き初期機能(低所に潜布する諸権を大小便と共
カンソ、mコネの加き初期機能(低所に潜布する諸権を大小便と共
な 大が駅の効果を翻けし、一類三項の
電野・松輔爆物の服骸作用に従っ
る 京野である。
を 「職者都化し治療の目的を適す」
を 「他に迷ふことなく本郷を服用あれ 通三
で 「「「の事動作用」を 「他に迷ふことなく本郷を服用あれ 通三

日陰町 さかいつ電五四三七青 不用品 豊 買

貸衣 芸

をかいや電五四三七番 を 標識用 家 標識用

貸衣 裳 日陰町 三浦園

発成がり 四八名 円円方

女中 入用断の出來る方

担時 天津一流カフェーの経 新望の方は美網面談(保護人有る 方に限る)自十二時中至二時中爺 水まテル七號室

斯界の權威者が

が鎌防撲滅の方策に配及するこ

興味惹く熱辯

第二回聯合通俗學術講演會

今夜七時協和會館

『ニッポン』に統一

英語でいふジャパンは廢止

令部省で正式決定

我國の國號稱呼

畏し天皇陛下

東京二十二日登岡通』宮内省で 根な受けたので直に住盗職を終て 根な受けたので直に住盗職を終て

「東京二十二日登画通」我側の国際将呼をニホンミすべきかニッポンを用ひ従来の契約を以近の称呼をニッポンに統一する事、但と断有名称にしてニホンミ呼ぶ智慎あるもの使へば日本欄の血験の称呼をニッポンに統一する事、但と断有名称にしてニホンミ呼ぶ智慎あるもの使へば日本欄の血験の称呼をニッポンに統一する事、但と断有名称にしてニホンミ呼ぶ智慎あるもの使へば日本欄の血験の称呼をニッポンとすべきやに順しては強く時代でするジャパンを観止することに決定した。



戦である、これが撮響の程度や、 て、日浦人共に観聴不足で著た他 にまで雲を及ぼすべきものもあつ 振して、驚時の欧策の航向な事で 東、離ミ海峡とな場んて史寛を地

をしていまるの議演製品を 解析で満別さば地質が極いてある とこれが撮響をはに解の如く、いよく今夕 りなる母園日本、從つて日海の職 にまで響を及ぼすべきをはに解の如く、いよく今夕 りなる母園日本、從つて日海の職 にまで響を及ぼすべきをはに解してあるか で、日浦人城に歌歌へで、日浦人城に歌歌へに戦する。

からの二報

久但 休田代表



一十二日午後五時新京で

皆様の

豆

市民各位の御愛乘を待つ

軽快な新車を街頭に進出し

日開業



女子技藝卒業式

能 大連車夫合宿所

英國ジャコブ社

罪あり壁に 洮南丸の浸水

興論は漸次轉向

満洲國に有利

上海會議の實現は可能なり

より学塾中に職職等わりで施助を 後海務局木村理事の手で調査を進 のられてゐたが池水節所の監協に



を見りなる。 をはいのに不能かった。 をはいのに不能かった。 をはいのに不能かった。 をはなるないのに不能かった。 をはなるないのに不能がった。 であるため恰度接続であるため恰度接続であるため。 ではな一般のではな一般のでは、 であるためにできなった。 できなった。 できな。 で。 できな。 できな。 できな。 できな。 できな。 できな。 できな。 できな。 できな。

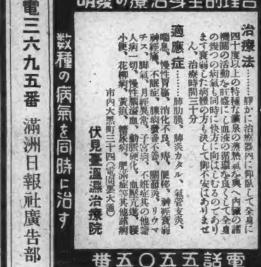
金料御 老星舊 虎ヶ市 浦市内

八八三十十十 銭銭銭

+++++++

車動自型小新最の用店社會本





方算

同同同UNOBEON

皮屬病

胜

丙

済生医院

院長鳴尾

自

手だたい

附屬品並に工具類

實用足袋卸賣 養語 11四五七華 山本洋行

フィッ

テ

ムクラツカー

日本各地名産・ 惣

風呂屋の煙突倒壊

に至る

、死傷者五百

損害二千萬圓

長官歡迎午餐會

在起中の変が

大統領を代表して根接を述べたされ、変が軍司令官以

Joy of the Tasto

校の卒業式

南沙河口 幼稚園 二十三 年前十時から第十回保育證書授

定期種痘

ヒスケット新入荷 较

に紀伊町大同女子技能要校では 早苗小學校卒業式

・食料品

一般及び疾病を動きるのである。 一般に取り現行状の動をでもからればない。 一般に取り現行状の動をでもからればない。 一般に取り現行状の動をでもからればない。 一般に取り現行状の動をでもからればない。 一般に取り現行状の動をでもからない。 一般に取り現行状の動をでもない。 一般に取り現行状の動をでもない。 一般に取り現行状の動をでもない。 一般に取り現行状の動をでもない。 一般に取り現行状の動をでもない。 一般に取りません。 一般に取りません。 一般に取りません。 一般では、 一をでは、 一をでは、

るへてるる。

物資全く缺乏

警保局宛に供給方の手配電

佐上長官急遽歸任

に右柱左往とてゐる應急の敦援に右柱左往とてゐる應急の敦援

慘たる函館大火詳報

燒死者百餘

の延期

大魔省で考慮

減免稅納稅

所もあり、耐能市が保険料率も高い大々的に資金を設定では大東、日常時火災保険輸出が、 毎五日には青月が

歌十三回卒業職書機奥式を銀行す、十六日(月曜)午後七時より同校。 沙河口小學卒業式 大連語學校卒業式

電話七八六七

をすに於ける三関海事會によってい をすに於ける三関海事會によってい は新東特體ニ十二日マコ 他们情報的別館の製造に清州圏を 有の久保田代表の製造によれば比 東論我れを支持しついあり。 へ保田代表 から

各寸法在庫豐富

新京販賣店 總代理店 三井物產株式會社 日本パイプ製造株式會社 瑞昌洋

天涯速通四〇

(日曜金)

三年

ふさ、腕手を軽くはたきながに、前にを神鹿にみんなやつ

船 (79)

のために一番よい

お職を進かち美しく遊びます

莱百卓浴

局薬野上

所作觀器電下松

頭腦の危機には

あれご、それ一九三六年の に機を如何にせん



日下フオード特約販賣店に陳列してあります

すが、尚其上に新車には重要な二大改良と云ふべき複式氣化裝置と視野に障害 御立行りの上御覧下さい 物の無い完全な通風装置を新設致しました。何卒最寄のフォード特約販賣店へ 云へませう。>型八氣第エンヂンの作動が優秀である事は既に立證されてゐま なりました。即ちフオード車が過去三十年に亘る進展の頂點に達したものこも 型は共の美観、乘心地、經濟等に於て更に勝れ、眞に現代の要求する自動車と フオードンの型は一九三三年に於て既に堂々たる車でありましたが、三四年

艮された諸點はオイルの消費を軽減し運轉費や能 **温度を維持するやりに働きます。尚エンヂンの**数 めて迅速に暖まつたり、交常に能率よく作動する 置内に制設されたサーモスタットはエンデンが極 に増進。加速は更に敏捷、作動は一層関滑。一力 符費の経済に資する處が多大であります。 日ン當りの理數は特に高速の時增加、寒冷の気候 中でも始動は迅速等々は凡で新設された複式領化 進歩した住能――出力は増大、スピード

ング、新式の弓形天井裏張、新型の計器盤、新型 室内には人目を惹く新型の内張。新式のモールデ れたグローム張のラヂエーター・シエルとグリル の肘掛。新型の金具。ゲラックス型車器には、前 型型のフード通風ロ、新型のハブ キャップ。 車 一新した外觀美し 新らしい意匠を収入

> 車輪の色は選擇御自由であります。どの車體にも 方や横から來る眩光を防止する■向自在な日除が 色塗のフェンダー ーデラックス型の

の栗心地は一層爽快となりました。独向装置の手 くなりました。デラツクス フオードア セダン いスプリングを採用したシート クツションは深 常によく伸縮するやらになりました。新式の柔か フェンダーにも非常に長持のする途料を用ひてあ 各リーフが一層解析に且容易に作用しますから非 のますから光澤はいつ迄も長く持續します。 新設計のスプリングは

家口から外へ吸ひ出されるのであります。此簡單 移動して顕示してあるやうな縦に細長い除き間が 明原で、空氣の流通を開催し、冷たい空氣が直接 風除を曇らせるやりな事はありません。夏季には 出來ます。車が前進する勢で車室内の空氣に此換 半週間するのです。さりすると順子は横に役方へ 懲硝子を一度頂上まで揚げてから更にハンドルを の後部窓は夫々單獨に制御。通風日を明けるには 新式の通風装置-この設置は規野が しますから搭載者

濱

形同大の車體を架装します)四氣箭車にも八氣筩車と同

八氣第

四氣第

四二五圓 四二五圓

と果になりました。

ーや比率は一五對一となりましたから操縦はずつ

風除やカウル通風口を明けた権で走行する事が出

三、五〇〇圓 三、二七五圓 三、七二五回 三、二七五圓 五五〇圓 八〇〇個

デラックス

デラツクス

フェー

三、六五〇圓

七〇〇圓

=

三、八七五圓

九五〇圓

動 才 自 車 株式 會 安



める歌一数でされるもので戦られてゐる

商品陳列館に

の 虹 (79)

へを呼ぶ

三町本仁大市飯大 所究研學化律令 誤

1 「その方のお名前は、一壁何さお すわ。その方も、きつさおよろこと か、云はない方がい、さ考、たの に知らすべき事ださ眺のにまって、 が、云はない方がい、さ考、たの に知らすべき事ださ眺った。 小太に乗って国黒の騒まが、云はない方がい、さ考、たの に知らすべき事ださ眺った。 「かって、 産いにでもいらつし で来るさ、バスに乗って国黒の騒ま が、云はない方がい、さ考、たの に知らすべき事ださ眺った。 「小

捕へて見れば(五)

來支

チェイーボトウカストウカス

39

概一氏(大海溝洲槐局長)

常史を飾る特使の一行、高粱の

\Q

\Q

(日曜金)

大を終って計 たので近日中に四十名の監督領 であって近日中に四十名の監督領 であって近日中に四十名の監督領 であって近日中に四十名の監督領 であって近日中に四十名の監督領 であって近日中に四十名の監督領 共同防禦を

地合を説く。至

こ、魅いを楽しついあり。

いはく「同舟風に遇へば胡്

特使、訪日に際して認わり。

軍制調査會の目標

て建戦を終して、と言うり 施したが、然に順應する 施したが、然に順應する がの共同防撃を基礎さら内外の懐 がの共同防撃を基礎さら内外の懐 がの共同防撃を基礎さら内外の懐

代率あれ。

10の築棚を迎へて整備たらん。 **\Q** 晴れの厳略に、幸あ

建設局の便宜

うすりい丸船客

議會を関

米穀案ご兩院の態度

てよ

似本對策を

展を除職なく は限るので機を緊張しても必然職中のあるから端底 の終験は所能ださするが影響中のの変要に繋し現在のさころ召集の要要に繋し現在のさころ召集を開発して、本教教策が修正されたり影響中の 「日發興通」前ドイツ

會の國

民政黨に

れざ、その方に一度信つてから、「お名前を云ってもいゝんですけ

んのゐる處が分った って、その方さても無心なので

雄氏(昭和製鋼所社長)

)二十二日出帆うらる丼佐(元體軍運輸部大連出

小兒科醫院

五





枝原司令官

慘たり阿鼻叫喚の巷 -五百、傷者無數

ご全滅

の難し黴なく産齢受力は耐影心験の一大能響過さ化し寒膨即も含てられて、午後八時までに二千四百戸火による出火は漸次火災圏を擴大し、酸酸素、常年酸の弱死の活験も嫌なく、薬酸も直に出動したが恐ち魔家に燃え停り、 强風に煽られた火勢は天に冲する猛威を以て隣接家屋に延焼する一十二日發」。 怨聴啖龍ぶ二十一日午後六時三十分類配館市谷地頭町の一段家は兜血環火に包まれ、住民のアレコー 時に至つて既に國館全戶數の三分の一覧と原館全市は阿勇叫喚の一大修權場と化と漢像目も 、一萬八千戶を

原因煙突の倒壊 建物總紙の

畳職争議ます

大恐慌

出帝

师の校長決る

立作業所開き 一額奉仕













世五日

らか春

春物、銘仙、

セール、

名古屋

夏物、銘仙、錦紗、ジョゼット、明石、東京中形

夏

品全の

 \Diamond

等商品券十圓宛 十

を飛せて大投値下げの上御買上げ

金五圓每に編引抽筆(空筆ナシ)

本◆二等商品券五圓宛十



なく工質二割値上げの

【大石橋特章二十二日發] 昭 大石橋署にて

習

大運數島町

裁を徹底的に教授し

本,機 輔三司

¥1.70 ¥2.30 ¥3.50

t 八日 21

西の見(量)

からの通知 龍山の匪賊

成数機の無取政で毛布五一萬枚な急送すべく場像に養玉

兩軍首腦變り

監督は永澤、安藤爾氏に決定

シーズン近き前奏曲

央人拉去の

夢生開入 集徒 ₩ 章 **南** 新 商

問題進足

申込所 電話八三八九番

膳



| 大連取引所の民態合併問題に過一般で徒順ではあるまい 大連取引所の民態合併問題に過一般で徒順ではあるまい

計上して目的質徹に努力せんさしれが實現化の傷めに多額の改算を

東拓今年の

小額紙幣不足

餘儀なく舊紙幣使用

遼陽附近農村の奇現象

建築小規模

目下七千噸級船新造中

大豆バラ積の 實現を企圖

家一なりさも、

「監修」を表現し解説の使用を解析するが
を観和し解説の使用を解析するが
を観和し解説の使用を解析するが
を観和し解説の使用を解析するが
を観和し解説の使用を解析するが
は大豆の混合保
なった。 立に大豆の運転方法を研究中 關係當業者座談會開催 開原信託 廿一日限解散

所は磨報の通り二十日を以て閉鎖・開原取引

一紙育為替市場の 弗價頓に軟調 医株Cを見上間押人フェましょう 記の見傷である 記の見傷である 神後交践的、就任する等である 神後交践的、就任する等である 神後交践的、就任する等である 神での件 小選来 財威自動及貸借對照表 小選家 清算人報酬の件 外三議家 清算人報酬の件 外三議家 清算人報酬の件 外三議家 清算人報酬の件 別言の件 故取締役佐竹令信氏に 野する形成金贈呈の件 野する形成金贈呈の件 野する形成金贈呈の件 野する形成金贈呈の件 と続いては之れた清算人に一任 輸入は反對に前年の百八十二萬 五十三國旗の百七十四萬三千五 五十三國旗の百七十四萬三千五

支那政府 落花生稅輕減

る定時機會が五月級仙の銀定さなの繁星もあるのでは个後間概密の実施期間を整し、合意理事具に翻る多年の観光であり多年の観光でありるに対している。

投資物があれば

直ぐにも決める

これだけの権限ある

來連の佛國經協ス氏

・ 協別軍要特を組合では10万三十日 ・ は できる では 10万三十日 ・ は 10万十日 ・ は 10万十日 ・ は 三十日總會開催

ランス經濟勢底線會の代表者ロマ 「マ来速ヤマトホテルアリース企業総合観査以下のフ | 輝生帝同二十二日人で来速やマトホテル

燃の兆ある

取引所合同問題

◇ 官營存續可否の検討

公债、株式、銀 切・迅速に御収

株式

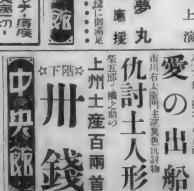
(大きな) は、物産市場及投資市場取引所民際論の経験に てるるが、現下の日本の經濟組織 においてその反射運動がつきもの こことで、根強においてを放送されて来にが、大性 においてその反射運動がつきもの ここ。民意運動は業績不振の五部取 式にその各取引所には配慮したる施設で順調に要 式にその各取引所には配慮したる施設で順調に要 式にその各取引所には配慮して、展意取引所は取引人の多数な の取引所であるから實施にから として絶数に入の多数な の取引所であるから實施以上の事は 式にその各取引人組合で決定して きし、 見かる支援がこれを危険なり が、 こことで、 との といふのは一般何をきすのか不可 として といふのは一般である。 過去における絵 は こと として といるのは といふのは といるのは といるのは といるのは といるのは といるので利 といるのは とい さとて、何等制度上或に取引上に として、何等制度上或に取引上に 変において特定。 3分の刷市場共

大豆軟調

若狹町三(西通入口)







本日の番組

猫族と舞踊の

林(联り)

ンドン並にニューヨークの金物様 いふ例のパッファー・ア・昨年の今頃に比較するこ最近の口 はのため若干の鍋を準備 各種共著しく好轉

事業進行が無別り様で

世界非常

鉛ない。総は、経は、経は、経は、経は、経は、経は、

英米金物界近狀

が かったが、アフリカの生産際は左 あったが、アフリカの生産際は左 かったが、アフリカの生産際は左 かったが、アフリカやカナダが増

多く其の矛盾を指摘されてゐる 多く其の矛盾を指摘されてゐる 多く其の矛盾を指摘されてゐる 多く其の矛盾を指摘されてゐる 「、簡単演溯中央銀行支店に於て」、昭和九年度上半期事業報告 「然而に於て陳徳・得ぎりし北溝に 」、昭和九年度上半期事業報告

される模様である

安東商民の要望で 金融組合設立決定 關東廳當局で準備上

新義州對滿貿易

輸出增輸入減

解決多年の懸

日よりグロテスクには、インスの対切がボーツル・オスワルド

0

ならず外交上も不利で政府の威信を缺くのみされる如きことあらばいれる如きことあらば

別するところがなく抽 説するところがなく抽 で概じてぬるが、その探りまたは探 場合、手段方法等の重大 場合、手段方法等の重大

の結果は貿易業者の不知可に使つては政治經濟に及ぼす知可に使つては政治經濟に及ぼす

日

護法案は政府の十日衆議院で可決され

村の獨裁

产

社報日洲滿穀

文相の下馬評

大統領の調停

自動

員協議會を開く

尚右事態に関して政府首脳部で

長沙に向ひて 共產軍移動

八十萬人を動員 一期共匪討伐

山海關の税闘

は山海臓を接收して後端洲國と

續継 髓眞の險保料低

外務省か

全文發表

ハル長官の

多りました。過級三十名以上の驅腹に對し 實率化の徹底を以て江湖の街信頼を博し 右の見地から安田生命は例に低格保険の先 母保険を開始して、渡く生命保険の大衆化

▲保險料月掛判の開始▼

球験料に五圏の運ひがあるとすれば、利息**被**

散りに保険金膏千皿、三十年満期の契約で

▲低保險料の生む利益▼

の計算で總計百五十四、年六分の利率を加

樂、入加と々易

商額加入を目的とする、低料保険の確實なる

へきかの問題があります。萬一に備へるとい

即まで 居据りの 首相の動き警戒の二大黨

のあるため、 繁藍龍が紫藍像の砂緑に如何に紫藍せんさするかについて各方面は表で、 政民 南派 の如のあるため、 繁藍龍が紫藍像の砂緑に如何に紫藍せんさするかについて各方面は 東京 これて居り、更に四 園の情勢は決して 政府の考へるが如く 樂觀を許さいるもの紫藍や紫藍は一次では東京の世界を果し得ざるものある故、居据ってその使命を完成せしめたい像の間では未だ現内閣の使命を果し得ざるものある故、居据ってその使命を完成せしめたい像の間では未だ現内閣の使命を果し得ざるものある故、居据ってその使命を完成せしめたい。 「「本文明に歌原に歌する最後の方針を淡まする事さなるでわらうが、齋藤首相、高橋藏相、 山本内相の三長老閣に東京二十二日養園通 歌六十五紫藍は鰺で所鑑がに三日さなつたに描らず政府提出法案四十九件中三十五件は未だ「東京二十二日養園通 歌六十五紫藍は鰺で所鑑がに三日さなつたに描らず政府提出法案四十九件中三十五件は未だ 警戒の職を見張つてゐる

獨斷專行權の齎らす不安 政治經濟へ

危險性

國內消費生活を脅かす」き頗る不安視安徽化のみならず一般しことしもなる 前途眞に多難

情勢居据りを許さず 微妙な政局の動き

ハル長官依然主張を繰返す ツセージ大受け

文那駐屯軍

町民武官

比島獨立案 上院を通過せん

御中級大第四呈します

利 加入者配置金 ニ、〇ハニ、六八五。三〇八九十二六八五。三〇八九十二六八五。三〇八九十二六八五。三〇八九割三分八是)

通常准備金

□三二、五一五。三六 (六分) 西、五〇○○○○

っ處に從つて、株主配當を誾千五百圖に止め

と相俟つて、撃惧急の減少、資本円容の

此の度の決算に於ても恒何通り約款の定む

▲利益金の九割四分配當▼

信金四十銭

展に整種の中村孝太郎中野は本口 長に整種の中村孝太郎中野は本口 長に整種の中村孝太郎中野は本口

中村中將天津發

頸痛新剤

が、之を無事に切抜け安心して滞期迄掛け離

E離となる様な場合も謙穏せねばなりません

とな

(日曜金)

保甲制度完備まで

放送局へ希望

奉天治安維持會存續

題の暗影

用米移民問

ブラジル外相

る な防止することに努力中 (1) 大きに関力中 (1) 大きに関力中 (1) 大きに関力中 (1) 大きに関力中 (1) 大きに関力中 (1) 大きに関力中 (1) 大きに関力中の北部の収益部に同二十萬全間 (1) 大きを (1) 日中に解決 (1) 日中に解決 (1) 「日本国人で表面の経路と対応を表面の経路と消滅大き港に入港とた (1) 日中に解決 (1) 「日本国人で表面に指摘 (1) 「日本国人である (1) 「日本国人で、第1 「日本国人で、第1 「日本国人で、第1 「日本国人で、第1 「日本国人で、第1 「日本国人で、第1 「日本国人で、第1 「日本国人で、第1 「日本国人で、「日本国人、「日本

遼河開河運る

善處を約す

林大使排日立法抗議

赤機の領空侵害

累犯の證歴然

國境地帯に屢次飛

日本へ着帝順々既の謝料を果ず

特使の謝電

機しなりあるも乗機道言

波瀾を孕む

勅使恭親王 次いで三陵御巡拜故宮殿にて陵墓祭祀舉行

きのふ奉天に入る

の確を受け酸や場ドイツ人機像の一、三視九界の直 地球の動物に維がをの或水機は について解謝したがその或水機は について解謝したがその或水機は について解謝したがその或水機は について解謝したがその或水機は であるが、その感更 について解謝したがその或水機は であるが、その感更 につき漁祭等に続い費を であるが、その感更 であるが、その感更 であるが、その感更 につき漁祭等に後い費を であるが、その感更 であるが、その感更 であるが、その感更 であるが、その感更 であるが、その感更 であるが、その感更

油然湧く思ひ出

別 含 み

通 信

しむる本書は必ずや各方面の絶大なる歡迎を受と將來の諸企劃等を最正確に網羅して同國の現場。は今や列國注視の的となりつくある際建國新帝登極と共に輝かしる大滿洲國の基礎愈々固

生徒募集教教育了

選保(20公三二七〇三二七〇 大豆(株) 百車 出來高 百車 出來高 一車 出來高 一車 出來高 一点四手枚 豆 油 八二〇 八二〇 出來高 一系四手枚 豆 油 八二〇 八二〇 出來高 一系四手枚

で、株式投資の指針で、 で、大式投資の指針である。 で、株式投資の指針である。 で、株式投資の指針である。 で、株式投資の指針である。 で、株式投資の指針である。 で、株式投資の指針である。

対験が進古田廉三郎さん

眼で御婦人の性情を判断す

▲ (上左)の第一型、此の下唇の水平なのは内臓的には非常に燃 水平なのは内臓的には非常に燃

◆ (下右) の第四號、機みのある で、畿つて此の壁の人には非常

▲午前六時冊分 ラチオ酸操第二 ▲午前七時 ラヂオ酸操第二 各地温度適報 株式、各地相場、公設市場債政) 株式、各地相場、公設市場債政)

●(下左)の第三型、極度に整備

紅唇で特性打診

なたは何型です?

の確定はシカコ大整調管委 選んだ夫婦は結婚後極めて順調 けが鑑かにいゝ」さい のです。それによるさいふ が鑑かにいゝ」さい のです。それによるさいふ の場合に明瞭に現れてゐるさいふ

選んだお婿さん

結婚後成績がい

愛見を都に送る親達のために ー 専門學校

● 六一トの十二 ・六九トの十二 ・六九トの十二 ・六九トの十二

〇大二への十七一〇大八トの十三一〇大八トの十三一〇大八トの十三一〇七〇チの十四一一

防筋の下に短 の子です。生来発極速器に常つて の子です。生来発極速器に常つて の子です。生来発極速器に常つて へても別に縮む様子もありません

に多数出るのが常ですから、脇の に多数出るのが常ですから、脇の に多数出るのが常ですから、脇の

ワキガの

でも直ぐなほります。(金子養藤)とでも直ぐなほりますが、レントゲン治療にある思いますが、レントゲン治療にある思いますが、レントゲン治療にあるというないではないで 齢は?

結婚式と披露宴案内

私が新家庭を持つとしたら

竹內茂代

娘を結婚

北川正惇

M科學的な相性判斷 M機當日の床の間の気 のな化粧と着つは

間】 (一)女の子の月郷は何 が 初まるとのでせうか(二) が 初まると 泉壁の 製食がさ まるでせうか (三) 小學核時代の 子能でも解月一晩宛わるとのでせ うか (子供の月郷に就き心配する

平均十四年十ケ月

原のほびである、わきがは大流のほびである。 になる気めさされて居るが今日十分な研究が分解して脂肪が影響したないのある所を手術でさつてしまふのが一番いゝので、
ホルマリンやアルコールをつけても或程度の嫁集はあるがったれば一時を緩滞し得るのみのである。

取光愛 樋口一葉 花園。處人

大鳥伯鶴

古屋信子

赤い鼻と白い鼻 事苗

類的に関いたまで

藤枝式指衛療法 藤校 荣

濱田伊二

●ピクニック向サンド

◆料理屋自慢春の一品料理

山て處女を失った話(三篇)◆東京市結婚相談所繁昌一人の婦人議會記者にない金子にける。◆選唇を迎へられた市川源三先

度女から新妻 へのことなら

一册で結構!

出した活氣漬溢の名座談會です論戦。歴史上の人物の結婚まで的、社會學的にその可否を論じ晩婚の出席者が、獨自の立場か早婚が、晩婚か。この問題を前

處女から新妻 阿部ツヤ

增發、時間短縮

撫順驛の新装成るご同時に

南都市ブロック結成へ

でこれは四十分値で連行しようさ 一様に同十二時頭除式したがしたを要してゐるが、これを平域一時 かに澄み切った巻間は巻風になを要してゐるが、これを平域一時 かに澄み切った巻間は巻風にない。

派順奉天間の列車

錦州民會豫算

民會通常會

一萬六千圓

通常會で審議決定

加藤素一郎氏 安東で告別式

剣道は貔子窩軍

柔道は普蘭店勝つ

四警察對抗武道大會

した、享中六十一 同氏は三重繁学指山田市岩洲町 一個氏は三重繁学指山田市岩洲町 一般の標館なすぐつた形成者構りの人で水く内地及び厳鬱等で言 に於いて際催された、骨骼共一の人で水く内地及び厳鬱等で言 に於いて際催された。骨骼共一の人で水く内地及び厳鬱等で言 に於いて際能された。骨骼共一の人で水公司に入り温順格動な 一般成し般竹の勢ひ般風鷺人物と

鐵道に沿ふ電線に

電話機を新設

は、本語像をような、特に整動所も依加し動きの主意に動き、ないに動信されてある。 を実施で使用し、指標を確めたるものを確認の上電。は、が源を調子でしまして諸機関は、にまさ研究中配え今回機構内に電、対果を調子でしまして諸機関係が、では、対象を調子でしまして諸機関係が、特に整動所がも依加し動き、も大いに動信されてある。 を事態突然等なり、特に整動所がも依加し動き、も大いに動信されてある。 を表現の主意という。特に整動所がも依加し動き、大いに動信されてある。 を表現である。 を表現でする。 を表現でする。 を表現である。 を表現でする。 を表現でする。 をまれてる。 をまれてる。 をまれてる。 をまれてる。 をまれてる。 をまれてる。 をまれてる。 をまれてる。 をま

公主嶺特產

反對の陳情

八木理事長等新京へ

以て上下の信望高くこの節カの小のでは一十日付技が我で同公司が駆けて無愕精情に見格を含むたのには二十日付技が、は二十日が大連より急遽来安、

足跡を顧みて

廣瀬中將吉林で語る

戦死者遺族を

には有機さにむせの感流してぬた。な影響の隊長自らの丁樂なる船階 L. Mile

小學校職員に 的元素行の除民で非常最その他戦が

慰靈祭 太田力上等兵

ません。けれどあの腥さい、オクビが出通じて多々益々用ひらる、保健剤はあり る最近の一大收穫として、 この聖魚肝油の出現は、醫藥兩界に於け くなられものかとは多年の懸案でありま る、胃腸にモタれる油が、もつと服みよ

一の少量でよい。ことになり、この問題は見で居ることが發見され、服用量が何十分の

りも百倍以上も多量にヴィタミンムを含ん

北洋の深海に棲む聖魚の肝臓には、それよ肝油はこれまで、鰐から採つたものですが

(日日) 個日小製紙にては二十三日午前十時より同校海堂において 第二十八回卒製式で第十回家職女 從つて大量の油のため不快なる もの一二粒にで足り 摩睺の如き不消化性外皮を避け **極氣、又は胃腸モタレのおそれ** 確衣の小粒となせること 時日にかっわらず非常なる好

百 粒(發見和三十月) 二 二 五十日

父兄の謝恩

調査に出路



營口の入學式

卒業式

營口小學校

朝鮮、北區、北海道行明 石丸 三月廿八日 神太行田 神太行日 神太行日神太行日神太行日神太行日神太行日神太行日本海及四月八日 中太行日本海及四月八日 北海道行明 海 英四月八日 北海道行明 海 英四月八日 北海道行明 海 英四月八日 神太行明 海 英四月十八日神太行日本海道行 虚

含 嶋谷汽船越出帆 西広場中央第二 東京協科医学1 城内 宗 電話22990眷

五五四・四七一三番 かんたっとこう では、一・五〇〇一年 からい アンコーローリスト・ピューロー

是最后

((((()

要結六二十・六二一八番 松浦汽船株式會社 松浦汽船株式會社

副期的發見として

近海路梯林大會北大連代學區 朝鮮難船株大會北大連代學區 日本底館。大連出張所

単元であること有之候 単元であること有之候 単元であること有之候

行度選及年前十一

ーションを興へて居ります、乃ち…

非常なるセン

服用量を在來肝油の何十分の一

の少量に漁縮し得

一回の服用量が小さき豆粒大の

曹隆城東行 墨山丸 四月廿一百八十二月十七日

糖衣の

小粒人

0

洋の東西を

オクピが出

天津行

州中將謝電

銀行の五十銭の選級 大規模の私製選監監局 かっき事実製ではそ 行の紙幣を含むし、これを安く が、後等は大々解像 く共観者多数ある見込みである。 を張々複雑中で、二 るるので記く連書されるであらう なほその能験も誤に由尾がついて なるので記く連書されるであらう。 、これを実に後等の私製選監局 はしたが彼等は根盤 の影外な内壁が暴騰するであらう

紙幣偽造事件

の人様は質殊明したので配に連論を遂げた際経警に置配するこだに当地技犯と 一般の事業に置むしたので日本 株製を摂象しなので出す。 一般の事業に整とのに対したので日本 株製を摂象しなので、 一般の事業に整とので、 一般の事業に整とので、 一般の事業に整さる。 一般の事業に整とので、 一般の事業に整とので、 一般の事業に整とので、 一般の事業に整とので、 一般の事業に整とので、 一般の事業に要求した。 日本の主義を表した。 日本の主義をまた。 日本の主義を表した。 日本の主義を表した。 日本の主義を表した。 日本の主義を表した。 日本の主義を表した。 日本の主義をまた。 日本

の喉ば中央無行の分住な腹する 脳上腹には八月末であるが完成が去る。 になる。

首魁も近く逮捕

事件の全貌も判明か

記者協會解散し

忠靈塔建設に寄附

新京新聞通信協會組織

開通信社は通転来ヤマトホテル

B

農民に生色溢れ學校も開く 春風駘蕩 華天守備隊 淺野少佐談 や全く

行脚のため昨年六月

念のもさに努力するの方針であ

明 日 軍 本 二 塩

と田舎を開する

題るさ、向ふの監察までゆつ ですつかり養白になった時で

してやってほし

本族なのでは、 本族なのでは、 本族なのでは、 大阪ないでは、 大のないでは、 大のなないでは、 はのないでは、 はのないでは、 はのないでは、 はのないでは、 はのないでは、 はのないでは、 はのないでは、 はのないでは、

特的店並吸收員設置空實方

金島堂昭和6 東京市津田區省川町十四 東京市津田区省、東京市

鉄グラッカース

一の家人用配合塗料

車場諸博士 100 田逸朗

少女・ホール給仕の数名吉野町鳴戸電気を名は一種の名間を記れている。 店員有商

(121)

案内

大建

林春。路南家

(可認物便即阻三邦)

一作今

總局の局舍増築

二月末から着工

八萬圓、八月に完成

閉鎖披露宴

「関東」當地取引所並びに信託金 数地日浦有力者を去る二十日公会は では空間を所開設するに際した。 營口商議總會

片割ね逮捕

文盲退治

奉天市政公署が

かかに情む

(上) 着奉し

た西〇團長ご幹部

任地に向った谷○○團長

は劑製任責松音田有 ずさ許を賣販に店乗の他

東京日本編集 本 新

サギ師 の文字を可能製 合文字を可能製 合文字を可能製 有田ドラッグ 田 音

邦文 タイピスト短期養成 がアイオリン、マンドリン親切叮嚀紀伊町三一 がアイオリン、マンドリン親切叮嚀紀伊町三一

地金銀白金事門賣買本連市山縣連五五合総三清洋行会総三清洋行会総三清洋行会総三清洋行

ヨコネ

カンソは切らずに

女中、入用子供好の方常方家族
イワキ町西川布剛店電三七六〇
市場領電二一四〇九
市場領電二一四〇九
市場領電二一四〇九
市場領電三一四〇九

電話六〇二九

連多忙會員至急募集 誠心看護婦會主 重要達得一丁目三四十 東連第一丁目三四十

派教等 本一切病人用意識和住公司れる 深 政 婦 派 遺

学衣 ま 精調用 日意川 さかひやま五四三七番

電話二二六四五番

贷衣 装

白帆・天帆高級御化粧紙は

早川版科 電話三九七一番 電話三九七一番

由

小興凱湖上

當時を語る石川中尉

ソ聯機の着場は

在してゐる應急の教授一半上野夢急行列車で西山内標次民が烈風とこの中で上北海遊長官は本日午年代的努力も望しく身に、地質するに関います。

問題は保險金支拂

上海會議の實現は可能なり

久保田代表から飛電

見て機能して行くだけだ

加國に有利

商工省の觀察||

中等學校出身

社員採用決る きのふ人事

素祭祀に

市民各位の御愛桑を待つ 皆様の一兄タク 金料御 老星 曹 市 清 市 内 軽快な新車を街頭に進出し

電三六九五番 廿二日開業 滿洲日報社廣告部



東十三原常教護書館東式な戦行す十六日(月職)午後七時より同校。 市内拠島町大連都機校では三月二 学歌書授典式を懸行する答 学歌書授典式を懸行する答 沙河口小學卒業式

明鑁の療治身全的理合

各寸法在庫豐富

附屬品並に工具類

数種の病無を同時に治す

新京販賣店

瑞昌洋行

總代理店 三井物產株式會社

日本パイプ製造株式會社

同被繁四回卒製識書機夷式を駿行に三月二十四日(土産)午前十時 */27.500.000-

NOBEIO 上

手だたじ

地方法院

實用足袋卸賣 大連市信濃川市場 四四五七零 電話七八六七 山本洋行

歌迎午餐館 世紀中の記述戦

制は左の加く決定した。 日割決定

で資全く缺乏

国新双特を二十二日製】 北が建上 ではの脚と整色部体で置かれた が成りを整色部体で置かれた が成り脚を整色部体で置かれた が成り脚を整色部体で置かれた がある。 ではの脚と整色部体で置かれた がある。 では、 をできなった。 では、 をできなった。 できなった。 できなな。 できな。

生なものである

兩陛下御祝品

警保局宛に供給方の手配雷

佐上長官急遽歸任

興論は漸次轉向

要問題』若狹無常 四、中學校前から大森徹北約三町、大森徹迄全部 大森徹迄全部

韓岡町電車線路から大森横迄

『東京二十二日養岡通』除東
を
で、
廃館大火の補災民は十五萬人

慘たる函館大火詳報

十五萬人、死傷者不明

至

株式會社金編網路公司

皮膚病質 院長鳴尾 直人

ヒスケット新入荷 日本各地名産 英國ジャコブ社 界各 クテ ムクラツカー ピス 食料品 妝

林武 大連車夫合宿所

Joy of the Tasto

極東大會の

対入所な許可された着は左郎の通り 大所者の氏名 製成所に 入所者の氏名 製成所に をは志願者中

メログラスス位 上部プリルボロス

紅の 年三度







では、 すいましいつた 通り、 今常にも五 有権門が離れば、何さか消息もしれやうさいふものです。決して、 無を驚きずに待つてゐるがよい」「地震戦、いま與つた」

まは出来ない。

亨作

ヂオ用

れのに一番よい







頭腦の危機には

ンあれど、それ一九三六年の危機を如何にせん

局薬野上

目下フオード特約販賣店に陳列してあります >型八氣筩車發表

安

物の無い完全な通風装置を新設致しました。 すが、尙其上に新車には重要な二大改良と云ふべき複式氣化装置と視野に障害 云へませう。V型八氣第エンヂンの作動が優秀である事は既に立證されてゐま 型は其の美観、乘心地、經濟等に於て更に勝れ、眞に現代の要求する自動車と なりました。即ちフオード車が過去三十年に亘る進展の頂點に達したものこも 御立むりの上御覧下さい フオード>8型は一九三三年に於て既に堂々たる車でありましたが、三四年 何卒最寄のフォード特約販賣店へ

めて迅速に暖まつたり。又常に駐車よく作動す 及された議論はオイルの清査を軽減し運轉費や維 個度を維持するやうに働きます。倘エンチンの歌 内に新設されたサーモスタットはエンチンが極 選歩した性能ー 富りの運動は特に高速の時増加、寒冷の気管 加速は更に敏捷、作動は一層囲清、一力 -出力は増大、スピード

室内には人目を蒸く新型の内震、新式のモールデ ング、新式の弓形天井裏張、新型の肝器盤、新型 新型のフード通風口、新型のハブ・キャップ。車 れたクローム服のラデエーター・シェルとグリル 一新した外親美工 からしい意匠を取入

表

一形同大の車體を架装します)

八氣第

フェンダーは車體と共色に塗り上げてありますが 方や横から來る眩光を防止する轉向自在な日除が 色塗のフェンダー

の乗心地は一層模快となりました。独向装置の手 くなりました。 デラツクス フオードア 絶好の 泰心地-ますから光澤はいつ迄も長く持續します。 - 新設計のスプリングは

符費の経済に費する處が多大であります。

- ヤ比率は一五對一となりましたから操縦はずつ 移動して闘宗してあるやりな縦に網長い険き間が の検部窓は夫々單獨に制御。通風口を明けるには の快適さは確保され、又寒冷、暴風雨の天候で 風除を曇らせるやうな事はありません。夏季には 風除やカウル強風日を明けた機で走行する事が出 新式の通風装置 この設置は視野が

自動車株式會 子 フォ 濱

デラックス

三、六五〇圓 三、八七五圆 七〇〇回 四二五圓 四二五圓 九五〇圓 三、二七五圓 三 三、二七五圓 五〇〇圓

三、五五〇圓 七二五 八〇〇日